

新新友会の蚕食する處となり遂に一敗地にま  
みれ面が起つ能はざるは火を見るより明なり  
此下に於て我々は絶対両者に組せお營業を継続  
し穩健なる態度を以て勇猛躍進するものなり  
我々の意のある處を諒とせられ賛同あらん事を望む

昭和三年十一月二十七日

数寄一馬橋有志一白

各位

### 實用戰線ニユース

dashy

会社の狼狽振りを見よ、吾等が急に交渉を開始した。で狼狽其極に達した会社は急に重役会議を開いて奴等の對策を協議してゐる。俺達も交渉は何時でも良いのだ。一慌てることにはない。俺達の陣地は一年二年を永久に崩れやしない。奴等かへたつてすまじたら俺達か會社を管理してやるんだ。奴等がゆくり勝手な對策を協議させて置け。新友會の崩壊がさき見ろ。一裏切り者の集り。新友會は會社擁護の下に正義を口にテッ子上げたが見ろ。一昨今の態を。一柵、度々、ブク箱入り、へたばつた。今迄に口車に乗せられたり、奴等に強請的に引込まれ、金貨は假等、無能と野心に憤慨して、トウ、同志會に戻つて来る。一爭議費用も管理金も、ちやんと持つて来て居る。同志よ、之を以て見ても、如何に吾同志會か一般従業員、利益を守る。眞の正義の會なるか、かゝることは一見一見して判ることではないか。本部は飽迄全従業員利益のため戦つてゐる。本部は各支部から三名宛の代表者により、爭議對策委員會を組織する。方針を決定し、活動をし居る。故意に戦つて居るとか、何とか彼とか、言ふ。ある人々、は會社の、遂に伝説魔化された。居る。者なり。一見よ。一會社は結束し、剛才為り夢中になり、凡ゆる遂に伝説を畫かしてゐる。ではないか。夫れに乗つて、